

納税相談（生活状況票）兼分納誓約申立書

令和 年 月 日

※ この申立書が、分割納付を承認する判断となりますので、あらかじめ記入して納税相談に持参してください。
※ なお、納税相談記載内容が違っている場合は差押の対象となりますのでもなく記載願います。

納 税 義 務 者	住 所		電 話 番 号	() -	
	氏 名		相 談 者		続柄（関係）

未納（滞納）に至る（至った）理由

1 職業及び勤務先等

勤 務 先	名 称				職 業	
	所 在 地				電 話 番 号	() -
給与等の支給日		毎 月 日 (☐ 振込 ☐ 現金)	雇 用 形 態	☐ 正 規 ☐ 臨 時	月 収 (手取額)	万円
賞 与 の 有 無		☐ 無 ☐ 有 (夏 月 万円・冬 月 万円)			所得申告の有無	☐ 申告済 ☐ 公的年金のみ ☐ 未申告 ☐ 家族の扶養

2 支出の状況等

家 賃	円	☐ 自分の持家 ☐ 家族の持家 ☐ 借家・借室			
医 療 費	円	☐ 入 院 本人・家族（病院名 疾病名 ） ☐ 通 院 本人・家族（病院名 疾病名 ）			
		(会社名 ・月額納付額 円) (会社名 ・月額納付額 円)			
生 命 保 険 個 人 年 金	円				
ロ ー ン	円	☐ 住宅ローン (月額返済額 万円・完済予定 年 月) ☐ 自動車ローン (月額返済額 万円・完済予定 年 月) ☐ クレジット(月額返済額 万円) ☐ 消費者金融(月額返済額 万円)			
そ の 他	円				

3 家族の状況

同居家族の有無	☐ 無 ☐ 有 (人)				
	氏 名	続柄	年齢	月 収（手取額）	
				約 万円	
				約 万円	
				約 万円	
				約 万円	
	18歳以下の家族の状況		① (歳)	② (歳)	

4 取引銀行

☐ 北洋 ☐ 道銀 ☐ 大地 ☐ 信組 ☐ 労金 ☐ JA 中標津 ☐ JA 計根別 ☐ ゆうちょ銀 ☐ その他 ()
--

5 不動産等の所有状況

不動産	☐ 土地 ☐ 建物	自動車	☐ 普通車 (台) ☐ 軽自動車 (台) ☐ その他 ()
-----	---	-----	--

以下は記入しないで下さい。

月 額 納 付 額	円	納 付 予 定 日	日 (☐ 毎月・ ☐ 年金月・ ☐ 月 回納付)
納 付 方 法	☐ 庁舎外納付 (☐ 銀行・ ☐ 郵便局) ☐ 来庁納付 ☐ 口座振替 (金融機関名)		
再相談日の指定	☐ 有 (平成 年 月 日まで) ☐ 無		
備 考			

納 税 相 談

～納期限までに納税できない場合～

●この用紙（裏面）は事前に記入してください

●納税通知書、印鑑、以下の資料を持参の上ご相談ください

※生活困窮や事業不振等の理由に限ります

収入の状況がわかるもの

現在無職の場合は、職業安定所発行の「雇用保険受給資格証」又は「雇用保険被保険者証」をお持ち下さい。

給与収入の方 ～給与明細書又は給与が振り込まれている通帳

（同一世帯で他に収入のある方がいる場合は、その方の給与明細書もご持参下さい。）

※ 今年の収入見込を計算する必要があるため給与明細書は3ヶ月分ご持参下さい。

給与以外の収入の方 ～収入状況が把握できる帳簿等

昨年に比べ、収入が減っている状況でしたら、過去3年分の申告書・計算書をご持参下さい。

本人・ご家族の方の医療費が多い場合

病院の領収書など、医療費の額や通院頻度、入院期間がわかるもの

現在処方されている薬の処方箋か薬局の説明書等

（診断書がなくても疾病の状態が推定できる資料となります。）

診断書が手元にある場合は診断書もご持参下さい。

ローン・クレジットがある場合

ローンの償還表、支払口座の通帳、払込票など

（ローンの総額、毎月の償還額、償還期間が確認できるもの）

預金通帳

収入・支出の状況等を確認させていただきます。

その他資料

ご家族の方で障害者手帳、療育手帳をお持ちの方がいる場合は、その手帳もお持ち下さい。

障害者年金を受給している場合には証書または振込口座の通帳をお持ち下さい。

※記入内容と以上の資料をもとに、納付方法や納付額について相談させていただきます。

※お持ちになった資料は当方の必要最低限の範囲で写しをとらせていただき、ただちにお返しします。

※お持ちになった資料で状況が判断できない場合は、別の資料をお願いすることがあります。